

平成 25 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	英語C	担当教員	清水 晃			
学年学科	2年 M,C 学科	通年		必修	2単位	
学習・教育目標	(C-2) 100%					
授業の目標と期待される効果： 前期は、主に、英語コミュニケーション能力の基礎となる英文法と語彙の定着を目指す。後期は、前期までに学習した内容を基に、語彙・文法力、読解力、聴解力を養成する。 ①英文法の知識を深める ②語彙を増強する ③長文の内容を読み取ることができる ④学習した語彙・文法事項を基に、基礎的な英文を書くことができる		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計し、得点率 (%) で成績をつける。 達成度評価の基準： 以下の項目に関する教科書レベルの試験・課題の総合点が 60%以上に達すれば合格とする。 ①文法知識 ②語彙力 ③文法知識と語彙力を基にした読解力 ④文法知識と語彙力を基にした英語作文力 ⑤文法知識と語彙力を基にした聴解力				
授業の進め方とアドバイス： 授業では、前期は、主に教科書と参考書に沿って文法事項を学習する。後期は、主に教科書を活用し、読解力、語彙・文法力、聴解力を養成する。授業には必ず英和辞書を持参すること。指示された予習は必ず行い、わからない単語は辞書で調べてから授業に臨むこと。各授業の復習を欠かさず行い理解できていない点は、後回しにせずその都度教員に質問するようにして、理解と定着に努めること。						
教科書および参考書： 総合英語 be update English Grammar 27, 総合英語 be update, 総合英語 be update English Grammar 27 Workbook, 総合英語 be update Endeavor, 英語総合問題集 Wonderland [2] ー英語で考える力を磨くー						
授業の概要と予定：前期						
第 1 回：授業概要の説明, プリント教材, 関係詞 (3)						
第 2 回：+Plus 関係詞, +Plus 後置修飾						
第 3 回：比較 (1)						
第 4 回：比較 (2)						
第 5 回：+Plus 比較						
第 6 回：仮定法 (1)						
第 7 回：仮定法 (2)						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：時制の一致と話法						
第 10 回：+Plus 話法						
第 11 回：Option 1 疑問文, Option 2 否定文						
第 12 回：Option 3 さまざまな表現						
第 13 回：Option 4 代名詞						
第 14 回：Option 5 前置詞						
第 15 回：Option 6 接続詞						
期末試験						
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)						

授業の概要と予定：後期
第17回：Unit 1 小説、文型
第18回：Unit 2 伝記、時制
第19回：Unit 3 小話、完了形
第20回：Unit 4 物語、完了形
第21回：Unit 5 論説、助動詞
第22回：Unit 6 論説、受動態
第23回：Unit 7 伝記、不定詞
第24回：中間試験
第25回：Unit 8 論説、不定詞
第26回：Unit 9 論説、動名詞
第27回：Unit 10 論説、分詞
第28回：Unit 11 論説、比較
第29回：Unit 12 エッセイ、関係代名詞
第30回：Unit 13 論説、関係代名詞
第31回：Unit 14 物語、接続詞
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）